

12 東京2020オリンピック・ パラリンピック競技大会

12－1 参加したい形

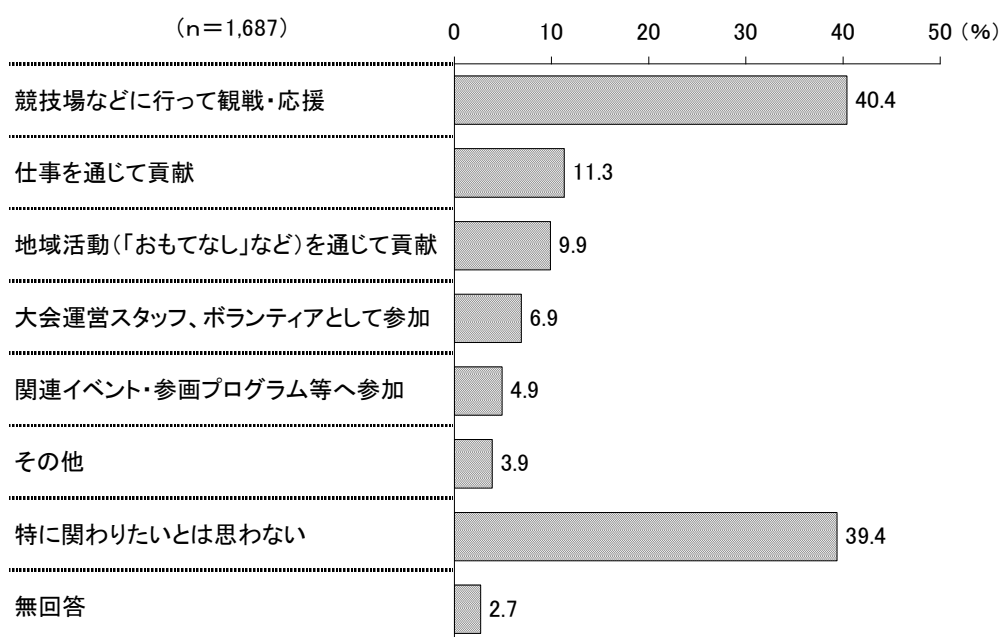
12－2 区の取り組みで関心があること

12－ 1 参加したい形

- 「競技場などに行って観戦・応援」が4割

問31 あなたは、東京オリンピック・パラリンピックに対して、どのような形で参加したいですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

図12－ 1 － 1



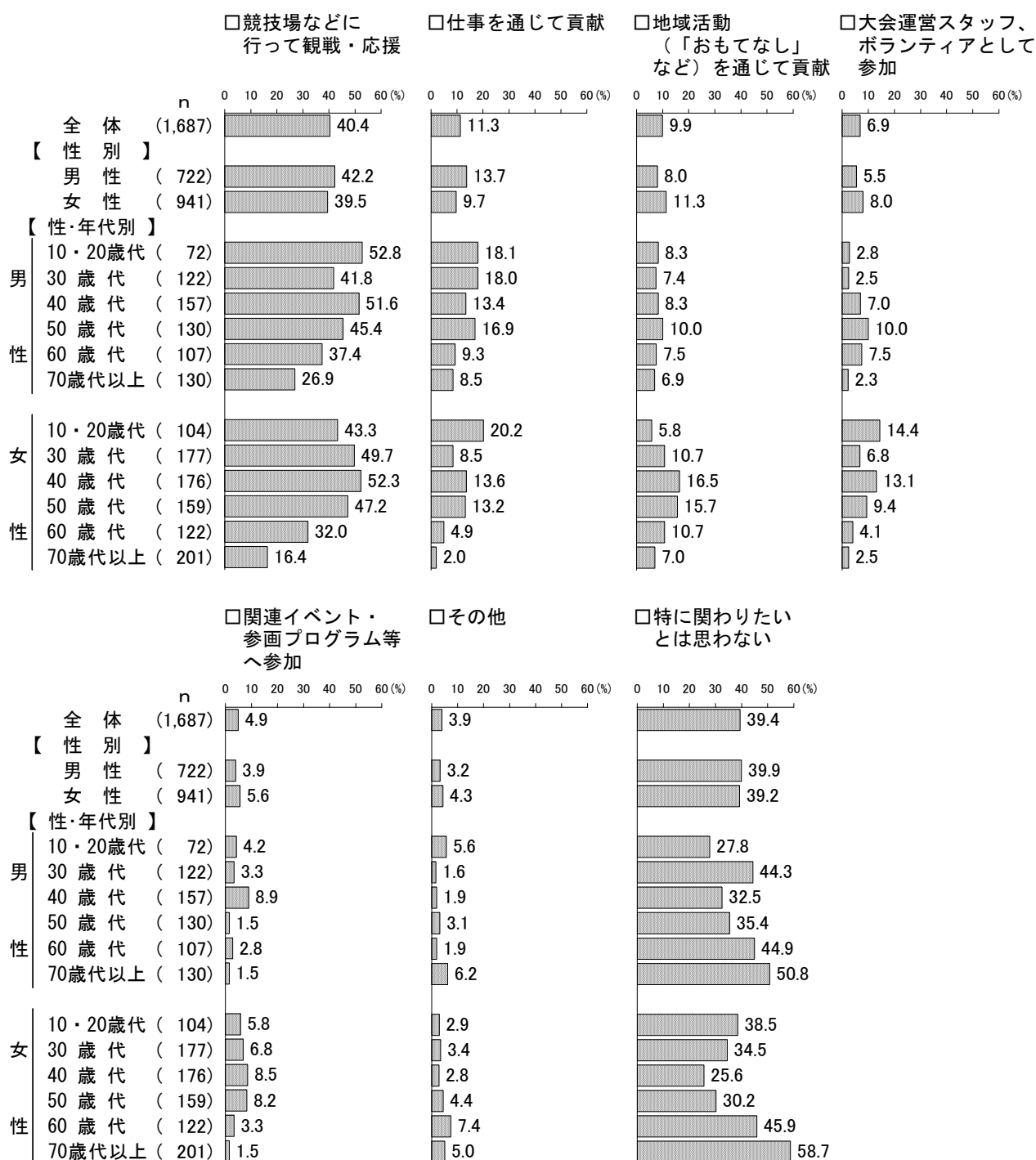
東京オリンピック・パラリンピックに対して、どのような形で参加したいか聞いたところ、「競技場などに行って観戦・応援」(40.4%)が4割で最も高く、次いで「仕事を通じて貢献」(11.3%)、「地域活動(『おもてなし』など)を通じて貢献」(9.9%)となっている。一方、「特に関わりたいとは思わない」(39.4%)は約4割となっている。(図12－ 1 － 1)

性別でみると、「仕事を通じて貢献」は男性が女性より4.0ポイント高くなっている。一方、「地域活動（『おもてなし』など）を通じて貢献」は女性が男性より3.3ポイント高くなっている。

性・年代別でみると、「競技場などに行って観戦・応援」は男性の10・20歳代と40歳代、女性40歳代で5割を超えて高くなっている。「仕事を通じて貢献」は女性10・20歳代で2割と高くなっている。「特に関わりたいとは思わない」は男女ともに70歳代以上で5割台と高くなっている。

(図12-1-2)

図12-1-2 性別、性・年代別 参加したい形

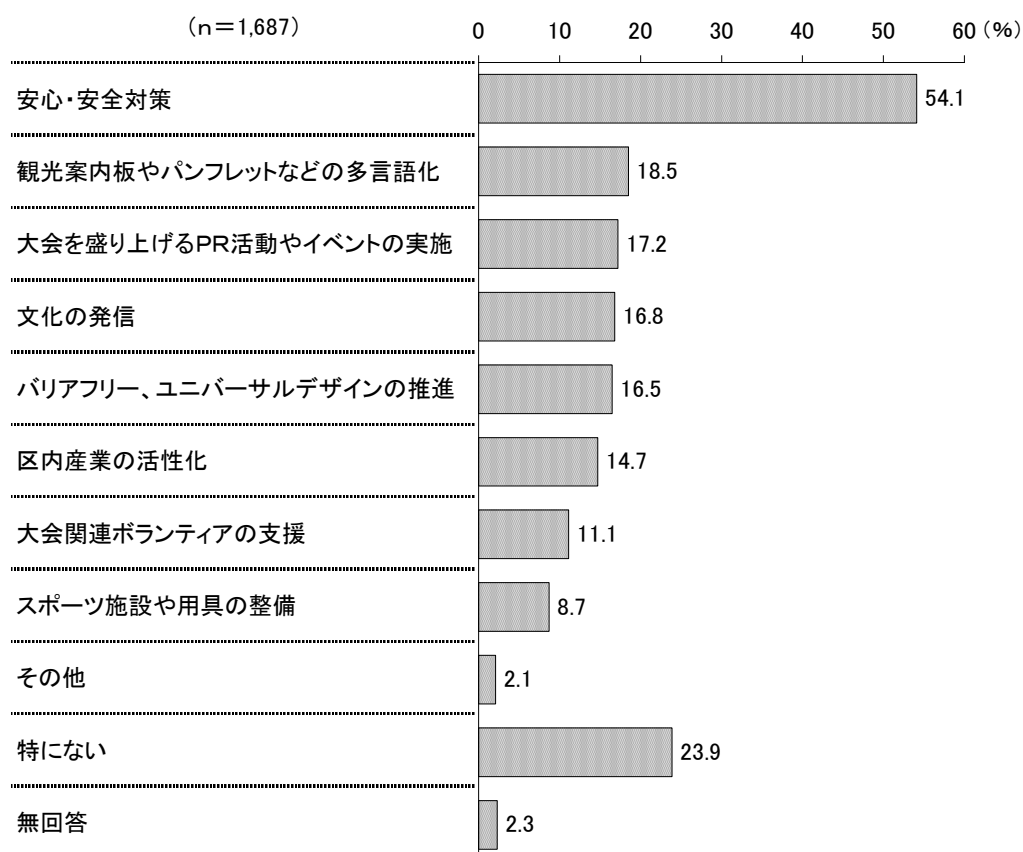


12-2 区での取り組みで関心があること

- 「安心・安全対策」が5割台半ば

問32 あなたは、東京オリンピック・パラリンピックに向けた区での取り組みで関心があることは何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

図12-2-1



東京オリンピック・パラリンピックに向けた区での取り組みで関心があることを聞いたところ、「安心・安全対策」(54.1%)が5割台半ば最も高く、次いで「観光案内板やパンフレットなどの多言語化」(18.5%)、「大会を盛り上げるPR活動やイベントの実施」(17.2%)、「文化の発信」(16.8%)となっている。一方、「特にない」(23.9%)は2割を超えている。(図12-2-1)

性別でみると、「安心・安全対策」は女性が男性より7.1ポイント高く、「バリアフリー、ユニバーサルデザインの推進」は女性が男性より5.3ポイント高くなっている。

性・年代別でみると、「安心・安全対策」は男性50歳代と女性の30歳代から60歳代の年代で6割台と高くなっている。「バリアフリー、ユニバーサルデザインの推進」は女性30歳代で2割台半ばと高くなっている。(図12-2-2)

図12-2-2 性別、性・年代別 区の取り組みに関心があること

